

# 平成15年度試験研究成果書

区分	普及	題名	品種	夏秋ぎく系小ぎく「CM17」(橙色 スプレータイプ)		
〔要約〕夏秋ぎく系小ぎく「CM17」は8月中旬咲きで橙色の小ぎくである。スプレーギク「エリアス」に小ぎく「みのる」を交雑して作出した品種であり、従来品種より側枝や孫芽の少ないスプレータイプである。						
キーワード		品 種	小ぎく	夏秋ぎく系	園芸畑作部	花き研究室

## 1 背景とねらい

岩手県の小ぎくは北上市及び東磐井郡を中心に県下全域で栽培されており、平成14年には生産額が約5.1億円、作付面積は約64.7haと主要な花き品目の1つになっている。現在、栽培に用いられている種苗会社の品種は県外気象下で選抜、育成されたものであるため、岩手県の気象に適さない品種もある。

また、小ぎくに対する消費者の嗜好動向は変化しており、従来品種より側枝や孫芽の少ない、スプレータイプの小ぎく品種の人気が高い。

そこで、新品種育成にあたっては、側枝や孫芽の少ないスプレータイプであること、花色が良いことを目標とし、本県の立地条件に適合したオリジナル品種を選抜、育成した。

## 2 成果の内容

### (1) 来歴

平成11年に8月咲きの鮭肉色スプレーギク「エリアス」に、8月咲きの黄色小ぎく「みのる」を交雑し、得られた実生株を平成12年に選抜した。平成13年から14年に開花期、花色、病害虫の発生等について選抜を行い、優良な1系統を得た。平成15年から現地試作を行い、有望であると認められた。

### (2) 特性の概要

ア 開花期：8月中旬。(表1、図1)

イ 切り花長：100～135cm。(表1)

ウ 花：花弁は一重。舌状花色の表面は濃橙(deep orange)、裏面は明橙黄(blight reddish yellow)。管状花色は黄緑。(表3)

エ 花蕾数：「アイムア-リー-110-」と同程度である。(表2)

オ 葉：葉色、光沢度、厚さは中程度である。(表3)

カ 茎：強度は中程度である。(表3)

キ 花房形：平形で頂花下がる。(表1、図2)

## 3 成果活用上の留意事項

(1) 気象条件やマルチの有無、施肥量等の栽培条件によっては開花期が前後する。

(2) 病害虫防除(白さび病等)は慣行通り行う。

(3) 定植期は基本的には4月下旬とするが、草丈の伸長性が高いことから、各地域の立地条件に合わせて定植期を遅らせることが可能である。

## 4 成果の活用方法等

(1) 適用地帯又は対象者等

適用地帯 県中南部及び沿岸部(作型は4月下旬定植で露地栽培)

(2) 期待する活用効果

普及見込み面積 2ha

## 5 当該事項に係る試験研究課題

(832) 「ニュータイプ小ぎくの品種育成」(H14～18、県単)

## 6 参考文献・資料

## 7 試験成績の概要（具体的なデータ）

表1 「CM17」の開花期と切り花品質（4月下旬定植）

栽培場所	年次	開花期 (半旬)	切り花長 (cm)	節数 (節)	切り花重 (g)	側枝数 (本)	花蕾数 (個)	花房形 <sup>*1</sup>
農研センター	H13	8-6~9-1	132.1	35.2	115.1	7.0	36.8	平下
	H14	8-2~8-4	102.6	33.1	52.4	6.8	16.3	円筒下
	H15	8-3~8-4	132.6	38.7	87.1	8.0	23.9	平下
現地（北上）	H15	8-4~8-6	120.5	36.6	105.8	7.9	24.5	平下

農研センター： 株間8cm、2条植え、条間45cm、黒マルチ

現地（北上市下江釣子）： 株間8cm、2条植え、条間50cm、マルチなし

\*1 花房形：平下 平形で頂花下がる、円筒下 円筒形で頂花下がる（図2参照）。

表2 品種特性の比較（平成15年 農研センター）

品種名	開花期	草丈	花蕾数	花房形	冬至芽・かき芽の発生
「CM17」	8月中旬	高	少	平下	中
「アイムア-リー-イエロー」（黄）	8月上旬	中	少	円筒下	多

表3 「CM17」の品種特性（平成15年 農研センター）

花色 <sup>*2</sup>		管状花色	花の重ね	茎径 (mm)	茎強度	葉色	葉の 光沢度	葉の厚さ (mm)
表面	裏面							
濃橙 (1307)	明橙黄 (2204)	黄緑	1.5列まで	5.7	中	中	中	0.54

花首長 (mm)	花首の発生 角度 <sup>*3</sup> (度)	上位10節以内の二次 側蕾 <sup>*4</sup> の出現度(%)	葉身長 (mm)	葉幅 (mm)	管状花部の 直径(mm)	花の直径 (mm)
67.2	35度	66	83.2	54.2	11.9	41.5

\*2 花色：JHSカラーチャートによる。括弧内の数字はカラーコード。

\*3 花首の発生角度：頂花と止め葉から発生する側枝との発生角度。

\*4 二次側蕾：側枝に二次的に着生する（二次側枝に着生する）花蕾のこと。

（10本中5本の側枝に二次側蕾が発生していれば、その出現度は50%となる。）

開花期	7月	8月	9月	10月
育成済 の品種 (アイム)	パープル レッド ア-リー ホワイト ア-リー イエロー		ホワイト ピンク ホワイト ピーチ レモン イエロー	オータム ホワイト イエロー
新規CM 系統		CM17 (橙)	CM20 (赤)	

図1 「アイム」シリーズとCM系の開花期

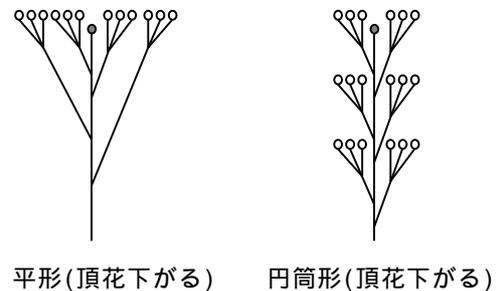


図2 花房形